

室町文化と力をつける人々()時代 #5 名前()

「人々の暮らしの中から生まれた文化」「産業の発達と力をつける人々」 教科書120～123 資料集62～63

めあて

【考える】田植えをしている人のそばで、楽器を鳴らしたりおどったりしているのはなぜでしょう。

Blank space for writing answers to the first question.

《大事ポイント!》

室町時代になると、まちや村では、祭りや盆おどりなども各地でさかに行われるようになった。田植えのときに豊作をいのっておどられた()や、祭りのときに演じた()は、()や()へと広まっていった。

* ()…()の父子が足利義満の保護を受けて完成させた。

* ()…日常の言葉を使い、こっけいな動作やせりふで人々を楽しませた。

【考える】教科書122ページの想像図から、農業の様子はどのように変わったのか読み取りましょう。

Blank space for writing answers to the second question.

《大事ポイント!》

力を合わせて農作業を行い、自分たちの生活を守ろうとする人々が増えたが、一方で、用水や山林の利用をめぐる人々の()も起こった。こうした中で、村の長老を中心に、人々が集まって話し合いをもち、生活の()をつくったり、ほかの村との交渉を進めたりする動きも現れた。



【考える】どうして、きまりをつくったのでしょうか？ きまりがあると、何か良いことがあるのでしょうか？

Blank space for writing answers to the third question.

【調べる】能や狂言について調べましょう。

Blank space for writing answers to the fourth question.

<クイズ> ア 先生が生まれた年に行った、金閣寺の建て替え、金箔の張替えなどにかかった工事費用は、いくらかかった？ ①1億5000万円 ②7億4000万円 ③5000万円